学校番号	403

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	ICT スキル	単位数	２単位	年次	3 年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・情報デザインに関する技術を理解、習得し、基礎的なデザインを行います。
・具体的には、illustrator によるキャラクター制作、ロゴマーク作成などを行います。
・最終的には学習した技術を自ら組み合わせてデザインを行ってもらいます。
・また Web を実現する各種の技術を理解し、基礎的なプログラミングを行います。
・office ソフトを用いた、文書作成、表計算など社会人に必要不可欠な PC スキルを高めます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
色や文字などのデジタルデータの知識、技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
情報ツールを適切な方法で選択し組み合わせてデザインを作成できる。
【学びに向かう力、人間性等】
情報発信の権利と責任を理解して、主体的に情報技術を活用しようとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	デザインについての理解を深め、レイアウトやカラーマネジメントに必要な一連の技術を身に付けている。	インターネット上での情報発信には何が必要かを考え、デザインを作成することができる。	問題点を解決するための考察を深め、そのために必要な知識・情報を自ら収集し、改善しようとすることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	デザインの造形要素	・造形の基礎となる要素「形態」と「色彩」を分析し，見る人の視点での心の動きを理解する。 ・基本形態(純粋形態)として点・線・面，さらには立体・空間の造形的意味を理解する。 ・配色を効果的に利用するため，色と光の関係，光の三原色，色の三原色，色の三属性など色彩のもつ意味を理解する。 ・形態と色彩の学びから見る人の視点でのさまざまな心理的な効果を理解する。	a:光と色の関係、光の三原色、色料の三原色、色の三属性、形態や色彩にかかわる知覚心理など造形要素にかかわる基本的な知識を身に付けている。 b:造形要素に着目して造形物のありようを分析し、見る者に与える心理的効果が異なる理由を考察し表現することができる。 c:造形の基本要素に着目して身の周りの造形物を分析的に観察することに関心をもって取組める。	課題	課題	振り返りｼｰﾄ 観察
2学期	デザインの活用	・アイデアとは目的を果たすための工夫であると認識し，目的意識をもって現状を観察し，問題点を分析するプロセスを経てアイデアを出し合い，グループワークを通して思考を活性化していくことを理解する。 ・デザインを検討するための，情報収集の手法について理解する。 ・収集した情報をもとに，デザインのコンセプトを考えるための手法について理解する。 ・さまざまな人へ情報を届けるための手法や各メディアの違いを理解し，考える力を身に付ける。	a:さまざまなコミュニケーションメディアに関する知識。 b:目的を把握し、対象者を設定して、必要な情報内容とそれに応じたデザインエレメントを適切に判断し準備して、効果的にレイアウトすることができる。 c:課題の趣旨を理解し、計画的に取り組もうとする。	課題	課題	振り返りｼｰﾄ 観察

3学期	表の作成	・情報の重要性を理解し，情報を分析して，傾向を把握する能力を身に付ける。 ・基本的な操作や計算式及び関数について理解し，目的に応じて適切な表の作成する技術を身に付ける。	a:基本的な操作や関数等について理解する。 b: 表を作成する技術を身に付けるとともに，適切に表現できたか。 c:情報の重要性について理解するとともに，情報を分析して適切に表現し，主体的かつ協働的に取り組むことができたか。	課題 小ﾃｽﾄ	課題 小ﾃｽﾄ	振り返りｼｰﾄ 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度